

つながい



TEL 0748-22-3030

FAX 0748-23-3383

2014.4.30
VOL.14

独立行政法人国立病院機構
東近江総合医療センター



編集:広報委員会

院長あいさつ

当院は、平成25年4月に新病棟(写真)を竣工し、320床を有する地域の中核病院と生まれ変わり、診療科・診療設備とも充実いたしました。同時に、当院は滋賀医科大学の第二教育病院としての使命があり、総合内科学講座・総合外科学講座を中心として医学生・研修医の教育もますます充実させています。平成26年4月からは57名の新採用・転勤者を迎え、泌尿器科の常勤医師が復活いたしました。基幹型臨床研修病院として指導医・研修設備も整い、特にスキルスラボでのシミュレーション研修の実施や、研修医1人1人に宿泊もできる個室を用意するなど、研修に集中できる環境となっています。



院長 井上 修平

4月より赴任しました



呼吸器内科医長
小熊 哲也
(おぐま てつや)

滋賀医大から赴任してきました呼吸器内科の小熊哲也(おぐまてつや)と申します。専門は喘息でアレルギーの専門医でもあります。特に滋賀吸入療法連携フォーラム(SKRF)という滋賀県全体で正しい吸入療法の普及に努める会をやっており、週末は各地域の講習会やイベントへの参画など忙しく飛び回っています。喘息は20人に1人以上はいると言われるありふれた病気です。プロスポーツ選手にも多く、きちんとコントロールすれば普通にスポーツもできます。喘息治療の中心は吸入ステロイドです。吸入薬は効果が高く副作用も殆どないのですが、器具の操作が難しく種類も多いため、うまく吸えていない事があります。SKRFでは定期的に吸入療法のフォーラムを開催しています。吸入薬を使用している方は是非一度受講してみてください。



外科医長
小島 正継
(こじま まさつぐ)

滋賀医科大学から赴任してきました。

消化器外科・一般外科を中心に、東近江地域医療に貢献していきたいと思っています。頑張りますので、よろしくお願い致します。



消化器内科医長

伊藤 明彦

(いとう あきひこ)

4月より東近江総合医療センター消化器内科に赴任しました伊藤明彦と申します。平成7年滋賀医大卒20年目です。専門は、消化器内科全般、消化器内視鏡治療および栄養です。特に栄養の分野では、前任の草津総合病院でNST（栄養サポートチーム）を立ち上げ、入院のみならず在宅患者さんにもきめ細かな栄養管理を提供することを目標に、病院の枠を超えて多職種の先頭に立って活動してまいりました。今回、この東近江医療圏でお世話になるに当たり、例えば摂食・嚥下障害や褥瘡など、ご紹介いただければお役にたてるのでは、と思っています。

もちろん、消化器内科全般についてもご紹介ください。辻川副院長はじめ5名の精鋭で、あらゆるニーズにお応えいたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

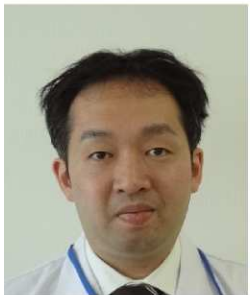


泌尿器科医長

坂野 祐司

(さかの ゆうじ)

4月1日付で泌尿器科勤務となりました。久々の泌尿器科常勤医復活、藤原先生との2人体制で診療にあたります。これまで週2回の非常勤医による外来診療のみでしたので、これからは毎日外来、入院にも対応し、手術も行っていきますのでよろしくお願いいたします。特にこの治療にズバ抜けています、と言える得意技は持ち合わせていません。気が付けば経験年数も20年を超えましたが、これまで泌尿器科全般をこなしてきました。全国的に行われている標準的治療を、当たり前前に提供できるよう心掛けていきたいと考えています。当院では不可能な治療もありますが、滋賀医大を中心に近隣病院泌尿器科とも連携を図り対応してまいります。



呼吸器内科医師

重森 度

(しげもり わたる)

このたび、呼吸器内科医として赴任しました重森度と申します。滋賀医科大学附属病院で研修期間を含めて3年、彦根市立病院で呼吸器科として3年勤務していました。直属の上司兼先輩である小熊先生と一緒に勤務しながら、東近江地域の医療に少しでも貢献していきたいと思っています。中々改善しない咳や喘息、COPD（慢性閉塞性肺疾患の略、喫煙に関連した病気）、肺炎球菌ワクチンのことなど、気になることがありましたら、気軽に外来まで相談しに来ていただければ幸いです。まだまだ勉強が沢山必要な身ではありますが、これからも頑張って研鑽していく所存です、宜しくお願いします。



整形外科医師

米田 慎吾

(よねた しんご)

はじめまして、この度4月より東近江総合医療センターの整形外科に赴任しました米田真悟と申します。一般外傷、慢性疾患、脊椎疾患、骨代謝性疾患に加え、肩関節外科を主に外来で診ております。昨今の超高齢化社会の到来とともに、健康寿命への関心はますます高まっており、運動習慣の重要性も増してきております。

一人ひとりのニーズに合わせた患者さまにわかりやすい医療、地域に根ざした医療を心がけてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



眼科医師
中島 智子
(なかしま ともこ)

このたび東近江総合医療センターに赴任しました眼科の中島智子です。滋賀医科大学附属病院や近江八幡市立総合医療センターで診療を行ってきました。眼科一般医として、今までもこれからも診療を行っていこうと思っております。

当科では、眼科一般診療と、白内障の手術を入院で行っております。硝子体手術などは行っておりません。一般外来は、新規患者様以外は予約制で平日の午前診を行っております。白内障手術御希望の方は木曜日以外でなるべくご家族の方とともに受診して頂くようお願い致します。

東近江の眼科診療の一助となれば幸いです。よろしくお願い致します。



泌尿器科医師
藤原 遼
(ふじわら りょう)

平成26年4月より新しく就任しました東近江総合医療センター泌尿器科の藤原遼と申します。出身は大阪府で、工学部を卒業した後に滋賀医科大学に入学し、平成22年3月に卒業、現在卒後5年目になります。東近江総合医療センターでは今年度より坂野先生と私が泌尿器科常勤医となりました。東近江地域において泌尿器疾患で困っている方々にここの泌尿器科で診てもらって良かったと喜んでいただけるような診療を心掛けたいと意気込んでおります。まだまだ未熟な点が多く、専門領域と言えるものはありませんが、逆にどのような泌尿器疾患でも全力で取り組んでいきますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



歯科口腔外科医師
齋藤 翔太
(さいとう しょうた)

4月より東近江総合医療センター歯科口腔外科に赴任しました齋藤翔太と申します。東北大学歯学部を卒業し、昨年まで滋賀医科大学にて大学院生兼、歯科口腔外科医員として働いておりました。滋賀医科大学在籍中には、大学附属病院や外勤先で智歯抜歯をはじめとした口腔外科小手術や、口腔腫瘍、インプラント治療、一般歯科治療など幅広く診療を行ってまいりました。患者さんの訴えをよく聞き、しっかり説明した上での診療を心がけております。当科は紹介率も非常に高く、地域の病院、クリニックからのご紹介でなりたっております。病診連携を密にし、少しでも地域の医療に貢献できるように精一杯努めますので今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



産婦人科医師
米岡 完
(よねおか ゆたか)

4月から東近江総合医療センターに赴任しました米岡と申します。滋賀医科大学を卒業、同大学病院で研修医、産婦人科医として勤務したのちにこちらに来させていただきました。お産から婦人科疾患まで当地域に根差した医療を提供していきたいと思っております。これからどうぞよろしくお願いいたします。



小児科医師
吉田 大輔
(よしだ だいすけ)

今年度より東近江総合医療センター小児科に赴任致しました吉田大輔と申します。地域の周産期、小児医療に貢献出来る様努めて参ります。何卒宜しくお願い申し上げます。



市民公開講座を開催しました

(テーマ: 地域で支える健康)

3月16日にアピアホールにて市民公開講座を開催いたしました。

次回は秋(11月)開催の予定です。
是非、ご参加ください。



1) 子宮がん検診について

産婦人科医長 井上 貴至

2) 肺結核について

東近江総合医療センター 呼吸器外科医長 尾崎 良智

3) 地域で知っ得! インフルエンザウイルス対策

~ご存知ですか? 新型インフルエンザへの対応~

東近江総合医療センター 薬剤科 山本 修平

主催

独立行政法人 国立病院機構
東近江総合医療センター

一般社団法人
東近江医師会

【お問い合わせ: 0748-22-3030 東近江総合医療センター】

